

令和7年度 野田小学校 学校経営案

教育理念

「教育は、前向きな未来づくり」

～ 喜びと誇りを次世代へ紡ぐ ～

・学校は、「学びづくり」「居場所づくり」「仲間づくり」の場

教育動向

- 日本国憲法
- 教育基本法等
- 長崎県教育方針「つながりが創る豊かな教育」
- 南島原市教育理念
「幸せで悔いのない人生を歩むための良き人格を育む」
- 重点目標「誰もが安心して学び合える学校・学級の実現」

めざす学校像

「つながりと成長をとおして だれもが幸せを感じる学校」

- 1 すべての児童が進んで学び、輝き合う学校
- 2 教職員が安心して挑戦し、働きがいのある学校
- 3 地域まるごと学び場に、地域と共に活力ある学校

めざす教職員像

1. 一人一人に徹底して寄り添う
2. チーム力の発揮（同僚性・強みの最大化）
3. 自らウェルビーイング
4. ふるさとへの誇り

学校教育目標 「気付き 考え 自ら行動する 子どもの育成」

スクールビジョン「アップデート」

～ つながりと成長をとおして、だれもが幸せを感じる学校づくり ～

「アップデートする野田っ子」の具体的な姿（R 7）

- | | | | |
|-----------|--------------|---------------|--------------|
| ① 進んで学ぶ | ③ 進んであいさつ・返事 | ⑥ 何度でも挑戦する | ⑨ ふるさとに誇りをもつ |
| ② 考え、表現する | ④ 友達を大切にする | ⑦ 進んで運動・仲良く遊ぶ | |
| | ⑤ 周りの人と協力する | ⑧ メディアを上手に使う | |

1【夢をかなえる 勉強名人】

- 子どもが主役の授業改善
- ・探究的な学習過程の実践
- ・資質能力の重点化
- ・表現力、発信力の向上
- 学びに向かう力の育成
- ・問いや気づきを持てる導入、課題を含めた単元マネジメント

2【笑顔を広げる 仲間の輪】

- 一人一人の居場所をつくる支援体制の構築
- ・支える生徒指導の実現
- ・自己決定の場面設定
- あいさつ・返事の推進
- ・主体的なあいさつ運動の工夫・推進
- 特別支援教育体制の整備
- ・支援委員会の機能性向上

3【強い心を育てる

本気チャレンジ】

- 運動の習慣化
- ・校内フィットネス・チャレンジ等の実践
- 生活習慣の確立
- ・自律心を高める指導
- ・ルール作りを生かしたメディアリテラシーの向上

4【本物に出会う

地域まるごと学び場】

- ふるさとへの愛着と誇りを育む教育活動
- ・本物に出会う授業実践
- 町内小中学校・地域との連携によるカリキュラム・マネジメントの推進

本校の実態と課題解決の方向性

- ・素直で優しい子どもが多い一方で、少人数であり、自ら変化を起こそうとする学校風土が十分とはいえない。
→自分で考え、行動し、切磋琢磨する「実践力」の育成（子どもが主役の授業改善・自己調整力）・・・関連①、②、③
- ・令和6年度に創立150周年を終え、今後、閉校をむかえる。
→地域への愛着と誇りを持てる教育の推進と、地域の教育力の価値付けと最大化を図る。・・・関連④
- ・少人数の職員集団の教育力の最大化を図る。→組織の主体性・同僚性（チーム力）の向上、若手教諭の育成
職員の余裕と挑戦を生み出す校務改善・DX対応・・・関連①、④

学校経営の具体的方策

1 学習指導について <夢をかなえる 勉強名人>

- (1) 子どもが主役の授業を実現するための授業改善の推進
 - ・校内研究プロジェクトチームを核とした機動力のある体制づくり
 - ・探究的な学習の推進
 - ・学習用端末の日常的な活用
- (2) 主体的な研修：学び続ける教師
 - ・柔軟な形での現職教育の推進（小グループ、ワークショップ、プラントの活用等）

2 生徒指導・児童理解について <笑顔を広げる 仲間の輪>

- (1) 一人一人の居場所と絆をつくる支援体制の構築
 - ・支える生徒指導の実現・・・児童理解の会の充実
 - ・自己決定の場面設定・・・各種行事や特別活動（児童会）の目的意識・主体性の育成
 - ・異学年交流・・・担任同士の連携、交流活動や協働的な学習
- (2) あいさつ・返事の推進
 - ・あいさつ運動の推進・・・自発的な取組
 - ・「ありがとう」が言い合える日常

3 特別支援教育について <一人一人の可能性を引き出す居場所づくり>

- (1) 特別支援教育体制の整備
 - ・教育支援計画を活用した評価と指導の一体化
 - ・校内支援委員会の機能性向上

4 健康・安全教育について <強い心を育てる 本気チャレンジ>

- (1) 保健部を中心とした生活習慣・メディア活用などの健康な心・体づくりの連携体制の構築
- (2) 校内版フィットネス・チャレンジの実施
- (3) 安心・安全な教育環境の整備
- (4) 防災教育における児童の主体的な態度の育成

5 働きやすく働きがいのある職場づくり<教職員が安心して挑戦し、働きがいのある学校づくり>

- (1) チームミーティングの実施による会議の精選
- (2) 分掌や学年を超えた柔軟な課題解決プロジェクトの推進
- (3) 服務規律の徹底 ハラスメント・不祥事をしない・させない環境づくり
- (4) あたりまえを見直す職務・分掌事務の整理・分散
- (5) 超勤45時間以内を可能にする手立ての模索*タイムマネジメント

6 家庭・地域との連携について<本物に出会う 地域まるごと学び場>

- (1) ふるさと学習の充実
- (2) 地域の教育力の価値付けと活用
- (3) 家庭学習の内容の見直し・進化
- (4) 学校・家庭・地域が一体となって課題に前向きに向き合う姿勢の推進

7 閉校・統合を教育力に活かす「絆プロジェクト」の実践

- (1) 閉校事業の確実かつ適切な実施
- (2) 統合する隣接学校と交流する教育活動の充実
- (3) 地域とのつながり・感謝を表現する機会の充実